

「ふるさと納税寄附金」～あなたも養老町の応援団～

ふるさと納税制度は、ふるさとに対し貢献又は応援をしたいという方々の思いを実現する観点から、地方公共団体に対する寄附金制度を見直し、寄附金の一部を所得税とあわせて控除しようとするものです。

また、寄附先は出身地に限らず、全都道府県・市町村から自由に選ぶことができ、「ふるさと応援隊」という面と「好きな地域を応援する」という側面も持っています。

「ふるさと納税寄附金」は養老町にゆかりのある方、養老町を「心のふるさと」と思っていただけの方に、「ふるさと納税寄附金」を通じて養老町を応援していただくものです。

あなたの応援で、養老町はもっと元気になります。



◆寄附金の使い道

養老町では、「人と地域を結ぶまちづくり」を基本理念に『養老町まちづくりビジョン』を策定し、「人があつまり 楽しく生きがいのあるまち」となるよう、5つのまちづくり施策を掲げ、その実現に向けて全力で取り組んでまいります。

皆様からお寄せいただいた「ふるさと納税寄附金」は貴重な財源として、こうした取り組みに活用させていただきます。

1 魅力あふれる地域づくり	(1) 多くの関係人口を有するまち (2) 循環型で持続可能なまち
2 未来を担う人づくり	(3) 質の高い教育が実施されるまち (4) 子どもたちが健全に成長できるまち (5) すべての人の人権が尊重されるまち
3 安心・安全な生活基盤づくり	(6) みんなが支えあい、健康で安心して暮らせるまち (7) 安全対策が充実し、安心して暮らせるまち
4 活力あふれる基盤づくり	(8) 生活や交流の基盤が整ったまち (9) 多様な産業が活発なまち
5 行政経営機能の強化	(10) まちづくりビジョンを実行し、実現できるまち
6 使途を指定しない	基金に積立し、様々な事業に活用させていただきます。

寄附金の実績について

令和3年度

寄附金の使途	充当先事業	件数	金額
1. 魅力あふれる地域づくり	<p>・養老公園観光拠点整備プロジェクト 観光消費額を向上させるため、養老公園周辺に点在する観光資源相互の結びつきを強化するために、養老駅から養老公園、及び養老公園周辺で利用できる次世代モビリティー器具の導入について実証実験を行いました。</p> <p>・既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業 養老駅を拠点化し鉄道利用者を増やすことにより観光消費額の向上を図るため、養老駅空きスペースを観光インフォメーションに改修、特産ブランドの販売を実施しました。</p> <p>・観光事業振興費 観光客数と観光消費を拡大するため、受入態勢と環境整備を進めました。また、町観光協会や楽市楽座・養老運営委員会等の関係団体と連携し、事業の展開と情報発信を進めました。</p> <p>・自治町民会議設立事業 地域自治町民会議の設立と協働のまちづくりの推進を目的とし、新たな地域において地域自治町民会議が立ち上げられるよう支援するとともに、既に取組がスタートしている地域に対しては、活動基盤が強化されるよう支援を実施しました。令和3年度は新たに養老地域自治町民会議が設立されました。</p> <p>・有害鳥獣駆除事業費 ニホンジカ個体数調整捕獲事業や鳥獣被害防止緊急捕獲事業等、有害鳥獣による農作物被害等の軽減を目的とし、養老郡猟友会と連携をとり捕獲活動等を実施しました。</p> <p>・ふるさと養老観光宣伝費 孝子伝説、養老の滝、菊水泉、養老天命反転地等の観光資源を全国に発信するため、周遊ルートの提案や観光・広報大使を活用したPRを行うことで観光消費の拡大を図りました。</p>	4,636 件	110,399 千円

・林道維持管理費

アスファルト舗装の劣化が著しい林道等の適切な管理のため、整備・修繕を実施しました。

・森林整備事業調査推進事業費

養老町森林管理委員会を開催し、森林配置計画や森林整備計画に関する協議を実施しました。また、森林の地権者や森林情報を整備・公開することで森林活用、間伐等の効率的な施行を行うことが出来るとともに、森林配置計画を更新することにより木材生産・環境保全・観光景観林等のゾーニングが進み地域に適した施行を実施しました。

・文化財保護事業

養老町の歴史や文化を正しく理解するために欠くことのできない貴重な財産を保護、継承することを目的とし、文化財等の調査や活用文化財関係施設維持管理、文化財展示等を実施しました。

・東海自然歩道及び養老山頂登山道維持管理費

東海自然歩道及び養老山頂登山道の景観保全のため、トイレの清掃やその他維持管理を行いました。また、東海自然歩道コースマップや養老山登山道パンフレット等を作成・配布することにより、養老町への誘客拡大を図りました。

・養老キャンプセンター維持管理費

養老キャンプセンターは、養老の滝近くに位置し、四季折々の自然を楽しめると共に、年間を通して雄大な濃尾平野と、満天の星空を眺めることができることから、多くの人の憩いの場として根強い人気があるため、利用者の要望に沿った施設の運営・維持管理を実施しました。

・親孝行のふるさと会館維持管理費

親孝行のふるさと会館は、養老公園への来客者をもてなす休憩所、養老町の魅力を発信する場として運営されています。養老公園へのさらなる誘客を目的に、館内の展示物、館内を利用した企画展を充実させ、観光案内所・情報発信拠点地としての機能の向上を図りました。

・特産ブランド認証・促進事業

町内外への産業振興を強化する目的として、町外における展示会への出展、ブランドイメージ動画の随時更新等を実施、また、新たな特産品の認証や開発を検討し、継続して魅力ある商品や製品を町内外に発信しました。

・文化財アーカイブ事業

養老町の歴史文化資源の発見・普及を目的に、歴史文化資源を調査、記録、公開すると共に、これまでの調査で得た情報を活用し、タギゾウくんのクイズラリーの開催や文化遺産ガイドアプリ「養老ナビ」を運用するなど、町民が歴史文化を身近に感じられる企画を実施しました。

・養老公園回遊性向上事業

養老公園来園者の歩行負担を軽減するため、シャトルバス及びシャトルカート等を運行することにより、公園内の回遊性向上を図りました。

・埋蔵文化財保護・多芸七坊測量調査事業

養老町内の埋蔵文化財（遺跡）の保護を目的とし、養老山地から南宮山にかけて存在する「多芸七坊」と呼ばれる7つの中世寺院跡のうち、養老寺、柏尾寺、竜泉寺、勢至寺、光明寺の分布・測量調査を実施しました。

・顕彰会事業

町民が郷土の歴史や文化を後世に伝えると共に、郷土愛の醸成に資することを目的に、町にゆかりのある先人の顕彰祭や慰靈祭及び関係施設の維持管理を実施しました。

・東京圏からの移住支援事業

東京圏の人口集中を解消し、また町人口減少を抑制するため、東京圏から町内へ移住し且つ県のマッチングサイトに登録されている企業に就職した場合、移住に伴う経費を補助しました。

・象鼻山古墳群調査整備事業

日本の古墳時代のはじまりを知る上で重要な役割を果たしている象鼻山古墳群の調査・保存・周知・活用に関する事業を実施しました。

	<p><u>・移住定住促進事業</u></p> <p>人口減少に歯止めをかけるため、移住相談の実施や子育て世帯の住宅取得支援及び三世代同居・近居について補助金を交付し、将来にわたって安心して住み続けられるまちづくりを推進しました。</p> <p><u>・養老国際交流協会補助金</u></p> <p>幅広い分野での国際的な交流を促進し、国際化に対応できるまちづくりと国際親善に寄与することを目的として設立された、養老国際交流協会の活動に対して補助金を交付しました。</p> <p><u>・観光活性化事業</u></p> <p>養老公園観光拠点整備プロジェクト事業の一環として、将来的に養老町特産ブランドに繋がる特色あるお土産品の開発を事業者と住民がワークショップを通じて行い、新たな養老の魅力の創出を図りました。</p>	
	<p><u>・小学校管理事務</u></p> <p>各小学校の管理、運営に必要な消耗品・備品の購入や、光熱水費や会計任用職員の報酬・旅費の支払い、校舎・プール・遊具など施設・設備の管理保守委託や機械のリースを行いました。</p> <p><u>・中学校管理事務</u></p> <p>各中学校の管理、運営に必要な消耗品・備品の購入や、光熱水費や会計任用職員の報酬・旅費の支払い、校舎・プール・遊具など施設・設備の管理保守委託や機械のリースを行いました。</p>	
2. 未来を担う人づくり	<p><u>・外国語指導助手招致事業</u></p> <p>英語教育の重要性は高まっており、ネイティブスピーカーの授業や指導を受ける事は、英語に慣れるという意味でとても効果的であるため、3名のALTを配置しました。学級担任・教科担任と連携して英語を「聞く」「話す」力を養う授業を行いました。</p> <p><u>・中学校教師用教科書及び指導書事務</u></p> <p>令和2年度より新学習指導要領へ移行し、教科書改訂されることに対応し、教材研究が確実に行われ円滑な授業運営を行うため、教師用指導書・デジタル教科書を支給しました。</p>	9,025 件 168,187 千円

<p><u>・小学校図書館整備事業</u></p> <p>児童の探究心と豊かな人間性を育むなど教育環境の充実を図るため、各小学校の図書、図書管理バーコードシール等消耗品を購入しました。</p>	
<p><u>・(公財)町スポーツ連盟補助金</u></p> <p>各種スポーツ大会・教室・講習会等の開催を支援するほか、加盟スポーツ団体、スポーツ少年団の強化育成と連絡調整を行いました。</p>	
<p><u>・小学校教育振興経常事務</u></p> <p>各学校の児童のための教材の購入や、年々利用が増加している通級指導教室に通級する児童に対し必要となる教材の購入を実施しました。</p>	
<p><u>・特別指導補助事業</u></p> <p>学校行事である社会見学や修学旅行における施設入場料等を補助しました。</p>	
<p><u>・体育委員活動費</u></p> <p>地域スポーツの普及・振興に関する事業を推進し、地域住民の健康増進、体力の維持向上を図るとともに地域のコミュニティの形成に寄与するため、各地区体育振興会に補助金や、活動費を交付しました。</p>	
<p><u>・町子ども会育成協議会補助金</u></p> <p>単位子ども会活動の充実、安全指導研修会の充実、郷土の歴史文化の学習を推進するため、町内の子ども会育成会の連絡協調を図り、子ども会活動の充実活性化を図ることを目的とした補助金を交付しました。</p>	
<p><u>・中学校図書館整備事業</u></p> <p>生徒の探究心と豊かな人間性を育むなど教育環境の充実を図るため、各小学校の図書、図書管理バーコードシール等消耗品を購入しました。</p>	
<p><u>・スポーツ振興推進事業</u></p> <p>町民が気軽に軽スポーツを楽しみ、健康増進や地域交流を図るよう、ウォーキングイベント等の企画や、町民運動会への補助を行</p>	

	<p>いました。</p>	
	<p>・学級講座開設費</p> <p>町民の生きがいづくりと心の栄養をサポートすることを目指し 外国語講座等の生涯学習講座を実施しました。子どもから高齢者 まで参加できる学習講座を企画し、生涯学習情報誌は全戸配布し て講座参加の募集を行いました。</p>	
	<p>・中学校教育振興経常事務</p> <p>各学校の生徒のための教材の購入や、年々利用が増加している通 級指導教室に通級する児童に対し必要となる教材の購入を実施 しました。</p>	
	<p>・スポーツ推進委員会費</p> <p>各地区でスポーツにおけるリーダーが養成されるよう、各地区か ら推薦されるスポーツ推進委員の知識及び技術の修得を支援し ました。スポーツ推進委員は、地域スポーツの指導者として、ス ポーツイベント・教室などの企画、運営を行っています。</p>	
	<p>・愛の詩募集事業</p> <p>家庭教育活動に「愛の詩」の創作を取り入れることで、町全体で 「親孝行」や「家族の絆」について考える機会を持つことができ、 豊かな心を育むことを目的とし実施しています。</p>	
	<p>・親孝行と生涯学習を進めるまち養老町民会議推進事業</p> <p>心豊かにふれ合い、活気あふれる養老町の実現のため、公民館な どを活動の拠点として「まちづくり『5つの呼びかけ』実践目標」 にむけて自主的な活動を行っている各支部活動を支援しました。</p>	
	<p>・小学校教師用教科書及び指導書事務</p> <p>令和2年度より新学習指導要領へ移行し、教科書改訂されること に対応し、教材研究が確実に行われ円滑な授業運営を行うため、 教師用指導書・デジタル教科書を支給しました。</p>	
	<p>・養老町第三次男女共同参画プラン策定事業</p> <p>第二次プランが令和3年度末に終了することと、「女性活躍推進 法」の施行により、新たに「女性活躍推進計画」を加える必要が あるため、第三次プランの策定を行いました。</p>	

	<p><u>・中学校情報化推進事業</u></p> <p>文部科学省が提唱する「児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場で持続的に実現させる構想」であるG I G Aスクール構想の実現に向け、学習環境を整備しました。</p>		
3. 安心・安全な生活基盤づくり	<p><u>・乳幼児等医療事業</u></p> <p>医療を受ける機会の多い乳幼児への医療費助成を行うことで、子育てに係る費用の負担減がなされ、子育て支援体制の強化につなげるため、医療需要の高い乳幼児等に対して、医療費助成を行っています。</p>	3,015 件	51,931 千円
4. 活力あふれる基盤づくり	<p><u>・企業誘致推進事業費</u></p> <p>工場等設置奨励金による支援の実施や、専門知識を有する臨時職員を雇用し企業からの問い合わせ対応や県企業誘致課との連携を深めることで、企業誘致の促進を図りました。</p>	1,185 件	20,458 千円
5. 行政経営機能の強化	<p><u>・公会計財務書類作成事業</u></p> <p>本町の財務状況を住民等に周知していくため、国が示す統一的な基準による財務諸表の作成、公表を行っていきます。</p> <p><u>・総合窓口受付案内事業</u></p> <p>総合窓口受付案内は、来庁者に対し、窓口サービスの向上を図るため、担当部署へのご案内・誘導や住民票等交付申請書の書き方等の助言を行っています。</p>	363 件	6,158 千円
6. その他	将来の財源として「ふるさと応援基金」に積立を行います。	52,956 件	924,276 千円
	合計	71,180 件	1,281,409 千円